

品番 NF16552HK NF16552SK NF21572H NF21572S

品 番	適 合 オ プ シ ョ ン（別 売）		
NF16552HK	NK15055H(7-ト)	NK15054H(フィルター・レンズ 取付金具)	NK15353(ｽﾌﾟﾚｯﾄﾞﾚﾝｽﾞ)
NF16552SK	NK15055S(7-ト)	NK15054S(フィルター・レンズ 取付金具)	
NF21572H	NK15075H(7-ト)	NK15074(フィルター・レンズ 取付金具)	NK15373(ｽﾌﾟﾚｯﾄﾞﾚﾝｽﾞ)
NF21572S	NK15075S(7-ト)		

・器具の取り付けには電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

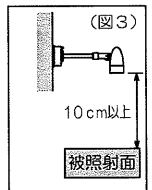
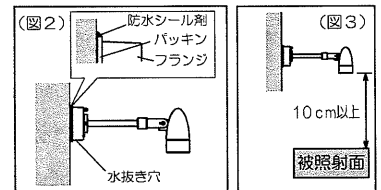
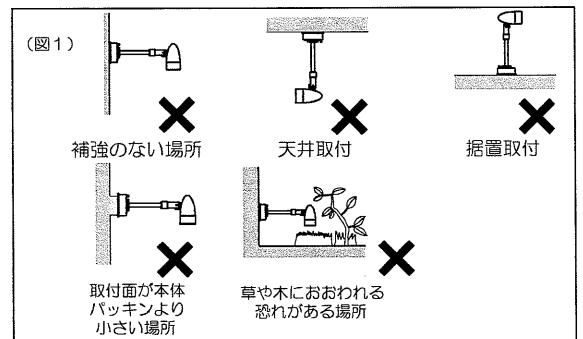
施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。
施工に不備がありますと火災・感電・落下の原因となります。
- 器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換をしない。
火災・感電・落下の原因になります。
- 器具表示及び取扱説明書に従って、指定されたランプを使用する。
指定以外のランプを使用しますと、火災の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数で使用する。
指定外の電源電圧・周波数で使用すると、火災・感電・故障の原因となります。
- 壁面取付で使用する。
右図の様な場所に取り付けると火災・感電・落下・浸水の原因となります。（図1）
- 一般屋外用器具（防雨型）です。振動や衝撃の強い場所、浴室など湿気の多い場所、腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地帯では使用しない。
火災・感電・落下の原因となります。
- 大雨等で冠水する恐れのある場所へは取り付けない。火災・感電の原因となります。
- 必ずパッキン及びフランジと取付面との隙間を防水シール剤等で埋め込む。
防水シール剤で水抜き穴をふさがない。
防水が不完全な場合、火災・感電の原因となります。（図2）
- 器具の耐風速は6.0m/sです。これ以上の風速の影響を受ける場所では使用しない。落下の原因となります。
- メタルラス張り・ワイヤラス張り・金属板張りの木造の造営材に器具を取り付ける場合は、器具の金属部と絶縁をとる。
木ネジ・器具の取付板等とメタルラス・ワイヤラス・金属板とが電氣的に接触しないように取り付けてください。
守らないと、漏電した場合、火災のおそれがあります。
- 器具と被照射面は10cm以上離す。火災・変色の原因となります。（図3）
- 接地工事は電気設備の技術基準にしたがって確実に進行。接地が不完全な場合、感電・漏電の原因となります。
- 口出し線との接続はスリーブ等により確実に進行、自己融着テープを巻いてから、絶縁テープを巻いて仕上げ、十分に絶縁・防水処理をする。接続に不備があると感電の原因となります。



⚠ 注意

- 周囲温度は、35℃以上では使用しない。火災またはランプ短寿命の原因となります。
- ライトコントロール・明暗スイッチなどの調光器との併用はしない。火災の原因となります。

使用上のご注意

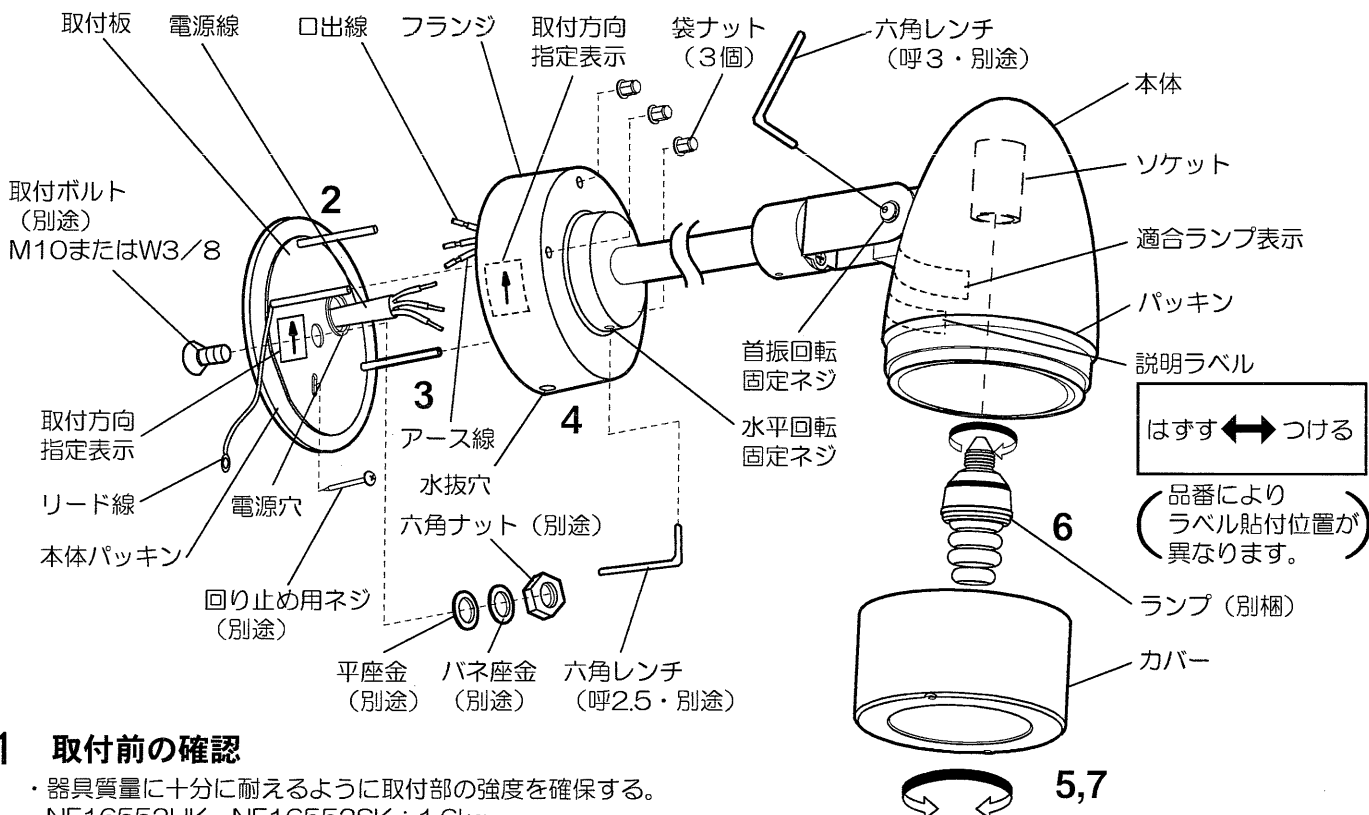
- ご使用中にガラスが若干白く曇る場合があります。シリコンゴムパッキンから発生する微量の揮発ガスですので、柔らかい布などでふいてからご使用ください。
- 昼夜の温度差などによりガラス内面に結露を生じる場合がありますが、異常ではありません。点灯すれば解消しますので予めご了承ください。

各部のなまえと取り付けかた

⚠ 警告

施工は、取扱説明書に従い確実に行う。
施工に不備があると、発火・感電の原因となります。

これは一部を簡略化した図です。



1 取付前の確認

- 器具質量に十分に耐えるように取付部の強度を確保する。
NF16552HK・NF16552SK：1.6kg
NF21572H・NF21572S：2.0kg
不備があると落下の原因となります。

2 取付板を取り付ける

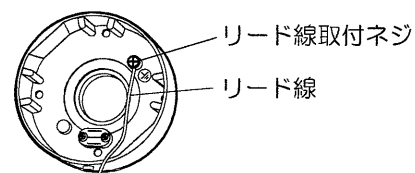
袋ナット（3個）を取り外して器具から取付板を取り外す。
リード線取付ネジをゆるめて、リード線を取り外す。

- 電源線を取付板の電源穴より引き込む。
電線は3芯ケーブル（φ1.6、φ2.0または3.5mm以下）を使用する。
- 補強材のある位置にM10またはW3/8の取付ボルトを設置し、木ネジを回り止め用として取付方向指定表示に従い、取り付ける。

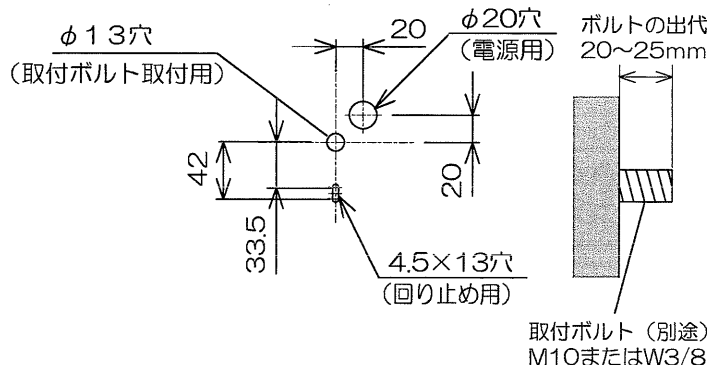
木ネジは付属されていません。別途ご準備ください。
そして平座金、バネ座金を順に入れ、六角ナットで確実に取付板を固定する。

（取付ボルト・平座金・バネ座金・六角ナットは付属されていません。）

不備があると落下の原因となります。



<フランジ背面図>

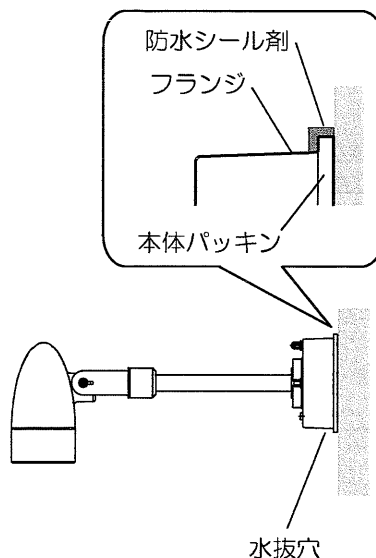


3 電源線・アース線を結線する

- ・口出線との接続は、スリーブ等により確実に行い、自己融着テープを巻いてから、絶縁テープを巻いて仕上げ、十分に絶縁・防水処理をする。
不完全な場合、火災・感電の原因となります。
- ・アース線を使用してD種接地工事を行う。
- ・取付板リード線をリード線取付ネジでフランジに取り付ける。
接地が不完全な場合、感電の原因となります。

4 フランジを取り付ける

- ・フランジの水抜穴が真下にくることを確認してください。
- ・袋ナット（3個）でフランジを取付板に取り付ける。
（推奨締付トルク1.0N・m）
不備があると、落下の原因となります。
線のかみ込みにご注意ください。
漏電や感電の原因となります。
- ・必ず本体パッキン及びフランジと壁面の間は全周、防水シール剤などで埋めてください。
不備があると、浸水による火災・感電の原因となります。



5 カバーを取り外す

- ・カバーを左に回転させてカバーを取り外す。

6 ランプ（別梱）を確実に取り付ける

- ・必ず適合ランプを使用してランプをソケットに最後まで確実にねじ込む。
ランプのねじ込みが不十分な場合、故障・ランプ不点の原因となります。

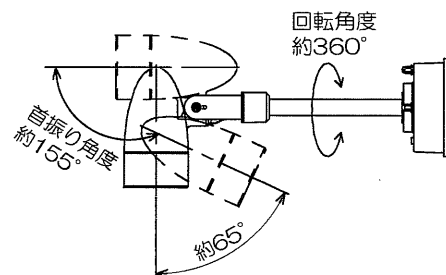
7 説明ラベルに従い、カバーを取り付ける

- ・カバーが完全に止まるまで締付ける。
締付けが不十分な場合、落下・浸水の原因となります。

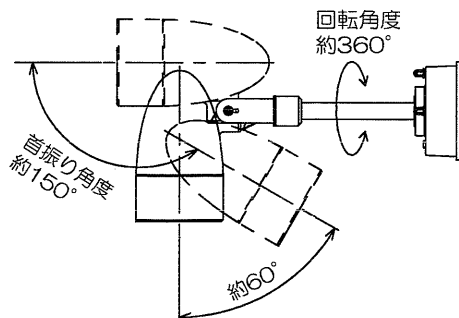
8 照射方向を調節する

- ・首振、水平の両固定ネジを緩めて、点灯直後に調整を行なう。
注）首振、水平の両固定ネジで六角レンチの呼び径が異なりますのでご注意ください。
- ・角度調整後、六角レンチにて首振、水平両固定ネジを確実に締付ける。
（推奨締付トルク2.1N・m）
締付けが不十分な場合、灯具首タレ・回転の原因となります。
回転範囲以上無理に回転させないでください。
火災・落下の原因となります。

8 <照射方向調整可能範囲>



NF16552HK・NF16552SKの場合



NF21572H・NF21572Sの場合

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管してください。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換をしない。火災・感電・落下の原因となります。
- 異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・電気工事店に相談する。火災・感電の原因となります。
- ランプ交換の際には、本体表示及び取扱説明書にしたがって、指定されたランプを使用する。
指定以外のランプを使用すると、火災の原因となります。
- 器具と被照射面は10cm以上離す。火災・変色の原因となります。

⚠ 注意

- 照明器具には寿命があります。設置して10年（※）経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命は短くなります。
・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。
- 器具に振動や衝撃を与えない。落下・破損によるけが・ランプ短寿命の原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行う。やけど・感電の原因となります。

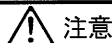
使用上のご注意

- ご使用中にガラスが若干白く曇る場合があります。シリコンゴムパッキンから発生する微量の揮発ガスですので柔らかい布などでふいてからご使用ください。
- 器具の近くでは、赤外線リモコンが動作しないことがごくまれにあります。
- 電波の弱い場所（山間部、鉄筋建物など）では、ラジオや室内アンテナ使用のテレビに影響することがあります。
- パルックボールは点灯直後から約20分は明るさや光色が若干変化し、その後安定します。これは異常ではありません。
- 器具の近くでワイヤレスマイクの使用は、お避けください。雑音が入り正常に動作しないことがあります。

保証について

- 保証について
この商品の保証期間は1年間です。ランプ等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 補修用性能部品（電気部品）の保有期間
弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。
性能部品とは、その製品を維持するために必要な部品です。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換



注意 必ず電源を切ってから行なってください。感電・やけどの原因となります。

<器具の清掃について>

水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
ホース水流で洗浄しないでください。浸水の原因となります。



<ランプ交換について>

- ・本体表示にしたがって、下記の指定されたパナソニック製ランプを使用してください。
不備がありますと、火災・落下・破損によるけがの原因となります。



警告 指定以外のランプを使用しますと火災の原因となります。

1 カバーを取り外す

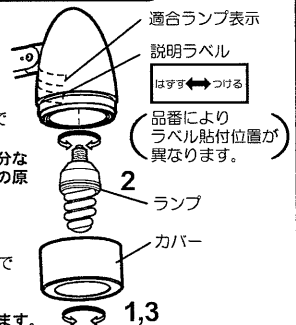
- ・カバーを左に回転させてカバーを取り外す。

2 ランプを交換する

- ・必ず適合ランプを使用してランプをソケットに最後まで確実にねじ込む。
ランプのねじ込みが不十分な場合、故障・ランプ不点の原因となります。

3 説明ラベルに従い、カバーを取り付ける

- ・カバーが完全に止まるまで締付ける。
締付けが不十分な場合、落下・浸水の原因となります。



⚠ 注意

点灯中や消灯直後、ランプは高温になっていますのでさわらないでください。
やけどの原因となります。

品番

適合ランプ（指定）

おすすめの交換ランプ

NF16552HK NF16552SK

D15形パルックボールプレミアム蛍光灯（E17）

EFD15/10/E17H2

NF21572H NF21572S

D25形パルックボールスパイラル蛍光灯（E26）

EFD25/22